

町会だより 和田三丁目東町会

2020
8月号



令和2年8月度役員・班長連絡会

1、報告事項

(1) 7月22日(水)の和田地区町会連合会の会長会議は予定通り開催されました。席上では杉並区社会福祉協議会より、昨令和元年度の「歳末たすけあい募金」の使途の実績報告がありました。杉並区宛てに配分された835万円は、区内の福祉活動団体の助成に351万円、きずなサロンの運営に192万円、広報活動と福祉教育活動に240万円、等が主な使途となっています。

(2) 次いで「ケア24和田」から杉並区内の「ケア24」6拠点で、新しくスタートさせた独自活動の「みまもも杉並」という高齢者の見守り制度への協力要請がありました。内容は「ケア24和」管内在住の65歳上の見守り希望者を募り、登録者に「見守りキーホルダー」を身に付けてもらって、本人の突然の変調による救命活動が実施された際に、速やかに関係者等への身元照会等を可能にする仕組みです。町内在住の対象者への普及活動への支援要請ですので、

当町会としても応援します。詳細は「ケア24和田」TEL:5305-6024にお問い合わせください。

(3) 和青少年育成委員会主催の恒例の「夏休みラジオ体操」もコロナ感染拡大状況の急変で、急遽中止となりました。杉十小や高南中は8月1日から「夏休み」に入りましたが、二期の開始日時や予定行事については、今後も流動的な対応になると予想されます。一学期の登校日には両校の保護者と学校支援本部の地域有志メンバーが、先生方の負担軽減のため放課後の教室消毒作業を手助けしています。当町会としては両校から安全確保の支援に必要な経費負担協力の要請があれば、可能な限り応じていく所存です。

(4) 広報「すぎなみ」の8月1日号に、7月14付で区長が記者会見で発表した杉並区のコロナ対策補正予算内容が掲載されています。PCR検査対応可能数を現行の70件(日)から300件(日)に増強するために総額2億の補正予算を決めたとのこと。

① 区内指定病院設置方式の検査スポットの運営と、その他の区内医療機関での唾液によるPCR検査の検体採取対応の増強。

② 杉並保健所衛生課分室へのPCR検査機器の追加配備と、検査専用バスの新設配備。

この対策の根拠となった7月13時点の区内感染者は累計で354人でしたが、以降の三週間で区内の感染拡大は急増して、550人を超えてしまいました。体制実現のスピードが肝要です。

2、天祖神社の祭礼について

(1) 身恒例の天祖神社の氏子「高壱睦会」の祭礼は、コロナ感染回避のため中止と決まりました。

(2) 天祖神社自体で実施される秋祭は、現時点では開催される見込ですが、直前の確認が必要です。

3、「敬老の日」のお祝い対象者の調査について

(1) 9月21日(月)の「敬老の日」に贈呈する、「長寿お祝い」の対象者調査を、8月20締切で実施する予定です。各班長さんはご苦労ですが、安否確認も兼ねてご協力をお願いします。

4、ゴミ集積所へのゴミ出し注意ピラ掲示について

(1) 最町会内の何か所かのゴミ集積所で、マナーを守らないゴミ出しが行われ、カラスが食い散らかす被害が頻発しています。夏の散乱生ゴミの掃除はとて大変なので、注意喚起のために掲示するピラを作成しました。

掲示用のピラを希望される方は広報担当の相場さん(3316-6230)に申し入れてください。

(2) カスの被害は集積所に限らず、個別のお宅のゴミ出しでも多発しています。個別のゴミ出しの場合もネットを大きく広げて、カラスの被害を防ぐよう心掛けてください。



5、町会のホームページについて

(1) 中断状態であった当町会のホームページを再開しました。(2) ご覧になる場合は検索サイトで「和田三丁目東町会」で検索してください。

以上